

注目すべき高山性キリギリス2種

相坂 耕作

筆者は次の2種類の高山性キリギリスを採集しているので記録しておきたい。

ヒメクサキリ *Homorocoryphus jezoensis*

北海道や本州の中部以北に分布する種類だが、播磨地方でも次の2カ所で採集している。

ヒメクサキリ (褐色型)	1 ♀	宍粟郡波賀町音水	23-IX-1986	Col. 相坂耕作
" (")	1 ♀	" 坂の谷林道	16-X-1986	"
" (緑色型)	1 ♂	" 上野	15-IX-1994	"
" (")	1 ♂	" "	09-X-1994	"

イブキヒメギス *Metrioptera japonica*

山地帯から高山帯にかけての乾いた草原にすむ種類であるが、関西地方では珍しい。県下では氷ノ山布滝にて記録があったが、今回、筆者は播磨側の坂の谷林道にて採集しているので報告しておく。

イブキヒメギス 1 ♂ 宍粟郡波賀町坂の谷林道 15-VIII-1994 Col. 相坂耕作

とんぼ釣り新情報 「エートカチ」

相坂 耕作

とんぼ釣りのいろいろは、各地で今も記録が残っている。このたび姫路市東山在住の家永善文氏から貴重な新情報を得たので記録しておきたい。

「エートカチ」という、この耳なれない言葉のエートとは、ギンヤンマの雌雄が連結したものをいう。このエートを採る道具がエートカチである。1 節あまりの竹竿の先に、20~30程ほどの竹の肉の部分で作ったひごを用いて編んだ網をつけ、池の水面(水草)にとまっているエートの近くまで泳いでいって、上からおおいかぶせるようにしてエートを採る。エートは、2~3 銭で買ってくれた(50~60年前)。今度はその雌でとんぼ釣りをした。

この「エートカチ」については、1994. 5. 29に姫路市東山で家永善文氏が地元長老黒田盛男氏から私信を得たものである。この貴重な情報を提供下さった家永善文氏、黒田盛男氏に深謝致します。